2026 年度総合型選抜 事前課題方式
子ども心理学科「事前課題」

私たちはみな、かつて「子ども」でした。そして今も誰かの「子ども」であると同時に、これからは未来の子どもたちとかかわり、その健やかな発達を願い、支えていく「大人」の立場へと移っていきます。子どもの健やかな発達、特に心の健康や幸福という側面に注目したとき、どのような環境（物理的・対人的）が大切になるでしょうか。以下の課題を通して、考えてみてください。

- 1 自分が子どもだった頃を思い出してください。事あるごとに、「もっとこうだったらよかったのに」、「もっとこうしてほしかったのに」といった願望や不満を抱いた経験があるかと思います。そのような場面において、当時の自分は、どのようなことを思ったり、考えたりしましたか。またその時に、どのような働きかけや環境があればよかったと思いますか。あなた自身の体験をもとに、できるだけ具体的に述べてください。（400 字以上 600 字以内）
- 2 1 の内容を踏まえて、あなたが考える「子どもにとって良い環境」とは、どのようなものでしょうか。また、そのような環境をつくるために、大人としてどのようなことが出来ると思いますか。環境が子どもの健やかな発達、特に心の健康や幸福にどのように役立つのかという点を踏まえつつ、記述してください。（400 字以上 600 字以内）

なお、記述は設問別に記述用紙の該当箇所（1、2）にそれぞれ記述してください。